

平成27年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

愛知県

行事名称	第62回文化財防火デー 津島神社消防訓練
実施期間・日時	平成28年1月26日(火) 9:15~11:00
実施場所	重要文化財 津島神社 本殿・楼門(愛知県津島市)
主催者	津島神社、津島市消防本部、津島市教育委員会

■実施内容

訓練の想定

拝殿から出火

訓練の内容

津島神社職員による火災発見、通報、自営消防団と神社職員による初期消火(消火器)、重要物品(模擬)の搬出、参拝者の避難誘導訓練、自動消火設備起動を実施。消防署、消防団による放水訓練を実施。

参加者及び役割分担

津島神社職員	10名: 通報、初期消火、重要物品(模擬)の搬出、参拝者の避難誘導
津島市消防団	30名: 放水訓練、交通整理
津島市消防本部・署	25名: 全体統括、放水訓練、交通整理、見学者の誘導、講評
教育委員会職員	2名: 現場立会

特に工夫した点

津島神社の自営消防隊を組織し消防訓練を行う。消防署・消防団によるポンプ車による中継放水訓練を実施。

問題点・課題

放水銃の圧力の低下が1台おきたため、訓練後業者と点検し改善を行った。

その他

毎年文化財防火デーにあわせて消防訓練を行うことで、防災の必要性を確認する機会となっており、今後も継続して実施することが重要。

訓練風景

